

- 【表紙】
- 【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書
- 【提出先】 関東財務局長
- 【提出日】 平成26年12月15日
- 【発行者名】 ユービーエス・グローバル・アセット・マネジメント株式会社
- 【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 三木 桂一
- 【本店の所在の場所】 東京都千代田区大手町一丁目5番1号  
大手町ファースト スクエア
- 【事務連絡者氏名】 佐井 経堂
- 【電話番号】 03-5293-3667
- 【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 UBSグローバル公共公益債券ファンド（通貨選択シリーズ）円コース  
<毎月分配型>  
UBSグローバル公共公益債券ファンド（通貨選択シリーズ）豪ドルコース<毎月分配型>  
UBSグローバル公共公益債券ファンド（通貨選択シリーズ）ブラジルリアルコース<毎月分配型>  
UBSグローバル公共公益債券ファンド（通貨選択シリーズ）南アフリカランドコース<毎月分配型>  
UBSグローバル公共公益債券ファンド（通貨選択シリーズ）マネープール
- 【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券の金額】 UBSグローバル公共公益債券ファンド（通貨選択シリーズ）円コース  
<毎月分配型>  
1兆円を上限とします。  
UBSグローバル公共公益債券ファンド（通貨選択シリーズ）豪ドルコース<毎月分配型>  
1兆円を上限とします。  
UBSグローバル公共公益債券ファンド（通貨選択シリーズ）ブラジルリアルコース<毎月分配型>  
1兆円を上限とします。  
UBSグローバル公共公益債券ファンド（通貨選択シリーズ）南アフリカランドコース<毎月分配型>  
1兆円を上限とします。  
UBSグローバル公共公益債券ファンド（通貨選択シリーズ）マネープール  
1兆円を上限とします。
- 【縦覧に供する場所】 該当ありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成26年11月21日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」ということがあります。）の記載事項のうち、販売会社の異動に伴う訂正事項がありますので、本訂正届出書を提出するものです。

## 2【訂正の内容】

下線部分\_\_\_\_\_は本訂正届出書の訂正箇所を示します。

## 第2【その他の関係法人の概況】

## 1【名称、資本金の額及び事業の内容】

## (2) 販売会社

## &lt;訂正前&gt;

名称	資本金の額	事業の内容
三井住友信託銀行株式会社	342,037百万円 (平成26年3月末日現在)	銀行法に基づき監督官庁の免許を受けて銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（兼営法）に基づき信託業務も営んでいます。
UBS証券株式会社	46,450百万円 (平成26年9月末日現在)	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
株式会社SBI証券	47,937百万円 (平成26年6月末日現在)	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
楽天証券株式会社	7,495百万円 (平成26年6月末日現在)	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

## &lt;訂正後&gt;

名称	資本金の額	事業の内容
三井住友信託銀行株式会社	342,037百万円 (平成26年3月末日現在)	銀行法に基づき監督官庁の免許を受けて銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（兼営法）に基づき信託業務も営んでいます。
UBS証券株式会社	46,450百万円 (平成26年9月末日現在)	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
株式会社SBI証券	47,937百万円 (平成26年6月末日現在)	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
楽天証券株式会社	7,495百万円 (平成26年6月末日現在)	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
<u>高木証券株式会社</u>	<u>11,069百万円</u> (平成26年3月末日現在)	<u>「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。</u>

## 2【関係業務の概要】

### (2) 販売会社

#### <訂正前>

ファンドの販売会社として、受益権の募集の取扱い・販売業務および一部解約金・償還金、収益分配金の支払い・再投資等に関する事務等を行います。

なお、UBS証券株式会社、株式会社SBI証券および楽天証券株式会社は、マネープールおよびスイッチングの取扱いは行いません。

UBS証券株式会社は、マネープールについて運用に必要な最低限の資金のために、委託会社がファンドの買付を行う場合の募集等の取扱いのみを行います。

#### <訂正後>

ファンドの販売会社として、受益権の募集の取扱い・販売業務および一部解約金・償還金、収益分配金の支払い・再投資等に関する事務等を行います。

なお、UBS証券株式会社、株式会社SBI証券、楽天証券株式会社および高木証券株式会社は、マネープールおよびスイッチングの取扱いは行いません。

UBS証券株式会社は、マネープールについて運用に必要な最低限の資金のために、委託会社がファンドの買付を行う場合の募集等の取扱いのみを行います。